

JA  
自己改革  
〈第3号〉

# 「現場の意識改革」

～ JA自己改革の完遂に向けて! ～

今、JA自己改革により、私たちは変わろうとしています。皆さんは、それを実感していただいているでしょうか。

政府の掲げる農協改革は、2019年5月までをその**集中推進期間**として進められています。JAグループが進めているJA自己改革においても、特にこれからの1年間は、危機感を持ち、しっかりと取り組むべき**正念場**です。

JA自己改革の完遂に向け、JAの主役である組合員の皆さんの「声」を、私たち役職員がしっかりと聴き、実践につなげていきます。

そのためには、皆さんとの接点である**現場が変わる(元気になる、盛り上がる)**ことが重要だと考えています。

今後、さらなるJA自己改革の実践につなげるためにも、窓口や会合など対話の場を通じて、ご意見やアドバイス(「こんなJAだったらいいな」など)をどしどしお寄せください。

JAグループは、皆さんとともにJA自己改革に取り組み、3本の柱(農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化)の実現につなげていきます。